

堺IPCC PRESS

堺でがんばる企業応援マガジン

CASE 01:

昭和金属工業株式会社
冷間鍛造機の金型組み込み
作業をする北野竜馬係長。

この企業にこの人あり!

生まれ育った堺で、カフェ事業と
障害者就労支援事業のマネジメント
株式会社 グランディーユ
川村 みのりさん

SAKAIもの新発見

アスファルト舗装を石畳のように
美しく加工する「ストリートプリント」
株式会社 美華道

Special Feature

「変える」

「変える」ことには大きなエネルギーが必要ですが、リスクを恐れず、
果敢に挑戦したことによって次代につながる新たな可能性を広げた 2 社をご紹介します。

CASE 02:

株式会社高瀬
「脳ぼち」の指導を行う
「エントレリハ堺店」の藤
山友紀施設長(写真左)。



計量、梱包作業を経て出荷される製品。



製品に不良品が含まれていないかチェックを行う。

適正な人事評価で 社員の自律を促し 成長し続ける企業へ

冷間鍛造を用いた金属の塑性加工から切削加工まで一貫生産できることや、金属ナットを専門で製造していることなどを強みに自動車業界などでシェアを拡大している昭和金属工業株式会社。この数年の「大改革」により、業績を大きく伸ばしています。

昭和金属工業株式会社
代表取締役社長 小谷 侑久

ナットに特化した
ニッチな領域でシェアを拡大

原材料や人件費の高騰、為替の影響など、日本国内で製造事業を円滑に進めることが難しくなっているなか、昭和金属工業では冷間鍛造と切削の一貫生産によるコストパフォーマンスの高さや、ナット（雌ネジ）を専門に製造している数少ないメーカーとしての強みを発揮。とりわけEV化が急速に進む自動車業界で、多用される樹脂のインサート成型で使用される金属ナットで、同社の金属ナットの需要が高まっています。同社では、日本製の高品質という価値をしっかりと訴求して利益を確保。



業績を順調に伸ばしていますが、その要因は、昨年8月に社長に就任したばかりの小谷侑久社長が敢行した大改革でした。「大学卒業後に入社した大手アウトドアスポーツメーカーでは、統計学を用いたマネジメント分析や機械要素の基礎などを習得したほか、人間関係の良さや福利厚生者の充実が働く原動力になることを体感しました。事業を承継すべく2014年に入社した当社では、その2つが全くできておらず、パワハラのような言動も見られました。人間関係を含めた働きやすい環境づくり。そこから変えていかなければ、成長のためのスタートラインにも立てないと思ったのです」。

5Sに始まる大改革を敢行 原価管理も徹底して利益を確保

2016年、小谷社長（当時は一般社員）は、自分の考えに賛同し、現場での発言力を持つ係長クラスの社員らを現場や生産管理部門などから選抜して「社長室」を

開設しました。

「『社長室』としたのは、社長直下で改革を遂行する部署であることを印象づけるため、最初に取り組んだのは、改善改革の基礎である5S活動です。直近1年以内に使用しなかったものは、パレットから金型など全てを廃棄して、まず有効スペースを確保しました。床を塗り替えたりしたほか、ホームセンターの商品棚のように見えやすく取り出しやすい工具専用棚を新設するなど、5Sを維持するための『汚れない仕組み作り』を行いました。大きな改造は第2工場に作った中2階ですね。この地域は、創業後に市街化調整区域になり、工場を新増設できなくなったのですが、冷間鍛造と切削では加工サイクルが異なるため、冷間鍛造設備1台に対し、切削設備を複数台用意する必要があり、そのためスペースを作ったのです。食堂もきれいにし、照明も全てLEDにしたことで電気代は大幅に削減されました」。

改革は他にも、長期設備投資計画を作成し内部留保と投資限度を超過させないシステムを構築したほか、300以上の製品の製造原価や純利益金額を算出し、限界利益率を割っていたり純利益率がマイナステータスに陥っていたりする製品は値上げ交渉を実施しています。

評価の基準を明確に示すことで 社員の意欲とスキルの向上へ

かつては上司の采配で決定されていた人事評価なども一新、透明性を高めました。

具体的には「成果」「思考」「姿勢」「ビジネススキル」「ヒューマンスキル」「マネジメント」「製造知識試験」「自己評価コメント」の8種類のなかで100を超える評価項目を設定し、その一つひとつの評価基準を定めたコンピテンシーをハンドブックにして従業員に配付しています。各役職・階級の手当や賞与の算出方法も開示。自身の努力により次のステージに挑戦できる試験も行っています。賞与授与式では社内トップ10が発表され、選ばれた社員にはそれを示すバッジが支給されるほか、自動的に昇格の対象となります。

「評価基準を満たさなかった社員には降格もあり、旧幹部たちは反発して退職者も出しましたが、現在、社員の平均年齢は40・31歳と若返ったうえ、離職率も全国平均の約半分です。福利厚生面でもバースデー休暇や結婚記念日休暇などを新設しました。今ではほとんどの社員が自分で考えて行動し、のびのびと仕事をしています」。

実は、小谷社長の真の目的はここにありました。社内の能力ある人材を引き上げ、業務の大半を任せることで、小谷社長を中心とした営業部隊が新規開拓に専念できる体制を整えたのです。結果、月平均の見積件数は6件から60件へ、3年連続で年間平均19件の新製品を受注しています。

「1年先のことも予測できない今、中長期計画を策定しませんが、カーシェアリングの浸透などで先細りが予測される自動車産業に代わる新たなモビリティ産業などに視野を広げていきたい」と語っていました。

経営のキモ

小谷社長は人事評価・組織改革とソフト・ハード設備の整備に着手。その結果、社員のモチベーションアップと利益率向上を達成しました。これからは今まで以上に視野を広げ、時代の変化に応じた新商品開発を進めていく予定です。

昭和金属工業株式会社

本社/堺市西区山田2-190-15 ☎072-274-3888

- 設立/1960年創業 1972年設立
- 資本金/1,000万円
- 従業員数/76名
- 事業内容/自転車・自動車用各種冷間圧造部品、切削部品、建築関連ナットなどの製造・販売



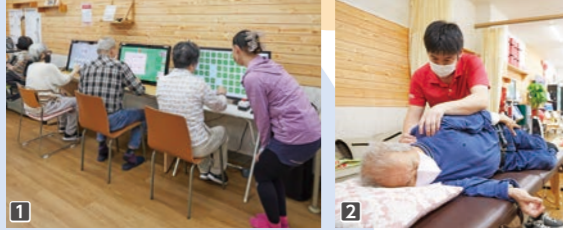
昭和金属工業株式会社ホームページ



同社さかしの掲載ページ



製品に亀裂やひび割れなどが無いマイクロスコープで検査。



「エントレリハ」では、認知症予防に認知症予防装置・脳ぼち(写真1)を活用。その他、理学療法士による個別リハビリ(写真2)やレッドコードを使った体幹トレーニング(写真3)などを行っている。



得意のIT技術で 認知症に特化した 介護事業を展開



株式会社 高瀬
代表取締役 高瀬 渉市

難度の高いプログラム開発を
強みとして起業

誰もやりたがらないような高度の制御プログラムを得意とし、有名テーマパークのパビリオン制御プログラムを手がけたことのある高瀬渉市社長が、思いがけず始めることになった介護事業。得意のIT技術を活かして、独自のサービスを展開しています。



も手がけるようになりました。

「その後プッチライアして、数年間世界を旅していたのですが、帰国後、ある社会福祉法人とのご縁から、介護現場のシステム改善をお手伝いしました。そこで介護に携わっている多くの職員たちがパソコン業務に苦手意識を持ち、多くの時間を取られてストレスを感じていることに気づいたのです。その原因は、介護現場を知らない人間が想像でプログラムやシステムを作っていることにあると考え、介護職員の心に寄り添い、本来の業務であるケアに集中できるようなシステムづくりをしたいと株式会社ソフトアップ^{※1}を設立しました」。

IT技術を活かした介護事業へ
認知症予防装置を開発

当初は介護保険の請求ソフトの開発や

事務処理の自動化など、ITを活用した業務支援を行っていましたが、思いがけず介護事業そのものを立ち上げることに。「今や介護施設はコンビニエンスストアよりも多く、経営は大変と言われたので、他社と差別化できるのは得意のIT技術を活かすことだと思いました。ちょうど私の母も軽度の認知症を煩っていたので、すぐに認知症を予防したり改善したりする装置を思い立ち、展示会に出品したところ、商社が扱ってくれることになったのです」。

「脳ぼち」と名付けられたその装置は、手と目の協調性や足し算、瞬間記憶など、前頭葉の機能を評価するとともに向上させるトレーニングソフトと、高齢者にも簡単に操作できるタッチパネル形式のパソコンをパッケージ化したトレーニング装置で、すでに特許も取得しています。

この「脳ぼち」の活用を目指して2014年からスタートした地域密着型通所介護サービス「エントレリハ」では、「脳ぼち」のほか、バランス強化や四肢の筋力アップなどを目的としたスタジオトレーニングなどを行っています。ユニークなのは、地元の農家や商店と連携した買い物支援です。利用者が到着後1時間以内で大画面のタッチパネルで米や野菜、日用品を注文しておくことで、帰りの送迎車で商品自宅まで運んでもらえる仕組みです。

「外出がづらい高齢者がスマホで買い物しようとするば、詐欺などに遭う危険性があるうえ、そもそもスマホの小さな

画面は高齢者には使いづらいのです。腐らせてはもったいないと考える世代ですから、ナス1個からでも買えるようにしました。地元の商店と連携することで地域貢献にもつながればと考えています」。

脳神経関係の介護サービスの
全国展開を目指す

最近では、同社の脳神経に着目したトレーニング装置の開発や、それを実践する介護施設づくりが認知症の研究者たちに高く評価され、高瀬社長自身も専門研究会に参加し、得意の分析技術で脳神経関係の介護システムづくりの研究・開発を本格的に進めているところだ。

「今後はこのシステムをさらに広げようと自社でも拠点を拡大する考えですが、あわせて認知に特化した介護施設のDX化の加盟も募っています。このように全国的に認知・神経関係の介護サービスを展開したいと考えていることから、かつてのソフト開発会社のイメージから脱却するため、今年1月には社名を変更しました」。

そもそも、ITの対局にあるような介護事業への大転換に不安はなかったのか、の問いには「私の不得手な領域をカバーしてくれるパートナーを迎えましたから」と高瀬社長。将来の夢は、認知症の方がイキイキと暮らせるテーマパークのような村を作りたいと語っています。「商店など敷地内の全てのサービスは、認知症介護の専門スキルを備えたスタッフによって運営され、利用者の尊厳が確保される村です」。

地域密着型通所介護サービス「エントレリハ」で行うスタジオトレーニングの様子。



株式会社高瀬
事業所/堺市堺区甲斐町東3-1-13 ☎072-222-2666

- 設立/2010年設立
- 資本金/200万円
- 従業員数/18名
- 事業内容/コンピュータシステム、機械装置のプログラム、Webシステム、介護ロボット、介護施設などの企画・開発・運営

QRコード: 高瀬 ホームページ | 同社さかいる 掲載ページ

経営のキモ

同社の大きな強みはIT技術と介護現場のニーズを的確に結びつけた点にあります。現場に寄り添った独自のシステムによって、介護サービスの差別化を図り、競争力を高めています。認知症介護の未来を見据えた事業展開も魅力的です。

SCK サービスセンター **月々700円**で充実した福利厚生サービスがご利用いただけます。

市内事業所で働く皆さまに福利厚生サービスを非営利で提供します。

SCKキャラクター「エッシーくん」



サービスの一例

慶弔給付 さまざまなライフステージを応援します

給付の種類	給付の金額	給付の種類	給付の金額			
祝金	結婚祝金	20,000円	見舞金	10日～29日	10,000円	
	結婚記念祝金	銀婚・金婚		10,000円	30日～49日	30,000円
	出産祝金	10,000円		50日～	50,000円	
	入学祝金	小・中学校	10,000円	弔慰金	会員	70,000円
	還暦祝金	5,000円	会員の配偶者		30,000円	
		会員の子	30,000円			
		死亡弔慰金	会員の父母	10,000円		

上記は一部抜粋です。

健康管理 健やかな生活を応援します

事業所対象	医療機関の指定なし	健診等の内容	補助回数	補助金額
個人対象	指定なし	労働安全衛生法の項目を満たす定期健康診断	年度内各1回	年齢に関係なく 1,500円
		健康診断・人間ドック		本人負担額に応じて 1,500円～10,000円
		インフルエンザ予防接種		1,000円

レジャー & グルメ 生き活きと過ごす毎日を応援します

◎宿泊補助

全国のホテル・旅館(契約施設)で宿泊補助をご利用いただけます。また、優待料金でご利用いただける指定旅行社、ホテル・旅館が数多くあります。

補助泊数(年度内)	補助金額(1泊)
会員・登録家族 合わせて10泊まで	会員・登録家族ともに 2,000円

◎各種チケット割引あっせん

スポーツ観戦、観劇、コンサート、各種レジャー施設のチケットを10～30%割引であっせんします。

◎グルメチケット割引あっせん

ジェフグルメカード、ホテルのランチチケットなどが会員料金で購入できます。

◎ゴルフ場利用補助

提携ゴルフ場で、1回2,000円の補助を年度内3回までご利用いただけます。



◎東京ディズニーリゾート®

コーポレートプログラム利用券(ひとりにつき1枚利用できる1,000円の割引券)を年度内4枚までご利用いただけます。

▶▶▶タイムリーでお得な情報を年6回発行の会報誌でご案内します。

その他、ベネフィット・ステーションやローソンチケットなどの福利厚生サービスもご利用いただけます。

公益財団法人 堺市産業振興センター 勤労者福祉サービス課
(愛称: SCKサービスセンター)

〒591-8025 堺市北区長曾根町183番地5 本館3階

☎ 072-255-1515 FAX 072-255-5151 ✉ kousei@sck.or.jp HP https://www.sck.or.jp

SCK
ホームページ▶



お問い合わせは
こちら▶



堺市内企業オープンデータを活用!
「さかしる」de
Challenge!



「さかしる」って、なに?

国が公開している企業のオープンデータ※をもとに、堺市内に本社などを構える約24,000社の法人企業情報を掲載し、市内企業が自ら情報を入力・公開することが可能となるオープンデータポータルサイトです。

※国や地方公共団体・事業者が公開したデータで、「誰もが利用(加工・編集・再配布など)できること」「営利・非営利に関わらず二次利用が可能であること」「機械判読できること」「無償で利用できること」といった条件が定められたものです。

さかしるの詳しい情報と登録方法は
こちら



「さかしる」登録方法

- 1 G Biz IDを取得します。**
右下のQRコードから国に申請し、G Biz IDを取得してください。G Biz IDを持っていると、さまざまな行政サービスへのログインが簡単になります。
G Biz IDの手続きはこちらから▶
- 2 「さかしる」のマイページにログインします。**
G Biz IDとパスワードを入力して、「ログイン」をクリック。マイページを開きます。
- 3 画像や情報を入力し、「登録確認」を押して完了です。**
マイページの入力画面で、画像やアピールしたい情報を入力したら、必ず最後に「登録確認」を押して完了させてください。

4月から「さかしる」で新たな機能が追加され、より使いやすくなりました!

■「仕事を探す」「提携・取引先を探す」の項目が追加されました!

■「仕事を探す」をクリックすれば、「さかいJOBステーション」へすぐにアクセスが可能に。
「仕事を探す」から、堺市内の企業と求職者をマッチングする「さかいJOBステーション」へ直接アクセスできるようになりました。



◀「仕事を探す」をクリックすると「さかいJOBステーション」にジャンプします。



◀新しくなった「さかしる」トップ画面。

堺市産業振興センター 新コーディネーターのご紹介



産学連携・製品技術開発支援担当
野坂 俊紀 (のさか としかず)

【専門分野】 技術相談、補助金、研究開発、薄膜技術、電子材料、有機・無機材料
【資格】 博士 (工学)
【一言】 堺市企業の技術開発及び研究開発を積極的に支援します。



間部 勝 (まなべ まさる)

【専門分野】 事業計画策定支援、財務内容改善支援、組織開発・人材育成支援
【資格】 中小企業診断士、事業再生マネージャー、事業承継マネージャー、宅地建物取引士、FP1級、証券アナリスト
【一言】 収益力改善だけでなく、従業員が幸せに働ける会社作りを全力でサポートします。



神原 清美 (かんばんら きよみ)

【専門分野】 新事業展開、補助金、事業計画策定、経営全般、生産性向上
【資格】 中小企業診断士、行政書士、MBA (経営管理修士)、TAM、事業承継マネージャー
【一言】 堺市内の企業者様の経営サポートに全力で取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。



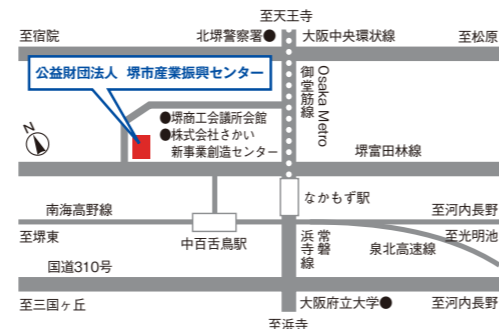
成長産業分野進出支援 (医工連携促進) 担当
屋木 孝之 (やぎ たかゆき)

【専門分野】 医療・介護業界、販路開拓、マーケティング、営業、SFA (営業支援システム) 導入
【資格】 中小企業診断士
【一言】 堺市発、医療業界のリーディングカンパニーと一緒に目指す支援をしていきたいと思っております。

中小企業を全力応援 公益財団法人 堺市産業振興センター

堺市産業振興センターでは、経営相談や技術開発支援、各種セミナーなど研修に関する事業、堺市内中小企業に対する融資関連事業、地場産業の紹介・製品展示・販路開拓に関する事業、情報誌やホームページ・メールマガジンなどによる産業情報発信、福利厚生事業、イベントホールや会議室などの貸出事業と多種多様なサービスでビジネスをサポートしています。

〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5
TEL : 072-255-3311(代) FAX : 072-255-5200
<https://www.sakai-ipc.jp/>



●南海高野線中百舌鳥駅より約300m ●Osaka Metro御堂筋線なかもず駅より約300m ※駐車場は、隣接の来客用駐車場 (無料) がございますが、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

令和6年度 中小企業経営学舎のご案内

～「どこから見ても誰から見てもいい会社」のつくり方を学ぶ講座～

中小企業経営学舎は、八方よし^{*1}を実現する会社を「いい会社」と定義し、最終的にはどこから見ても、だれから見てもいい会社の基礎を作ることを目標に令和元年度以降開催してきました。本年度も内容を充実させ、様々な業種の企業様を対象に開講予定です。

※1 八方よしとは、1社員、2社員の家族、3取引先社員、4取引先社員の家族、5お客様、6地域・社会、7経営者、8株主を指します。

特に、いい会社づくりを先んじて実践しているモデル企業の視察および経営者による講話により肌感覚で学べる機会と経験・知見を豊富に持つ講師によるレクチャーの機会を用意し、いい会社をつくる為の「あり方」と「やり方」の両方をバランスよく習得できるプログラム構成となっており、3年間受講し所定の基準をクリアした企業を「堺の大切にしたい会社」として認定し、そこから更に日本でいちばん大切にしたい会社大賞^{*2}を受賞できるレベルのいい会社づくりを目指していただきます。

※2 日本でいちばん大切にしたい会社大賞 <https://www.htk-gakkai.org/a0013/MyHp/Pub/>



別途、受講企業の個別フォローや補講も用意し、いい会社づくりに向けた取り組みの徹底したサポートを行います。開講は9月下旬～10月上旬頃、受講者の募集は8月上旬頃開始予定です。講座への申し込み及び講座詳細は本年度の講座内容が確定次第ホームページに掲載します。

前年度実施した講座については下記から確認いただけます。

令和5年度講座 <https://www.sakai-ipc.jp/bizsupport/humanresources/monodai/r5.html>



堺の大切にしたい会社認定
Sakai City Industrial Promotion Center

お問合せ先 公益財団法人堺市産業振興センター 経営支援課
TEL : 072-255-6700 FAX : 072-255-1185 Email : keiei_shien@sakai-ipc.jp

金融支援事業

堺市は、市内中小企業者皆さまの資金調達を円滑に進めるため、堺市産業振興センターや大阪信用保証協会を保証機関とする多様な融資を設けています。

設備投資や創業、事業承継に関する資金や運転資金など、ご希望の用途に合った様々な融資メニューをご利用いただけ、一部には保証料を堺市が全額負担する制度もあります。

〈設備投資資金・創業資金支援〉

設備投資を行う際にお使いいただける「堺市中小企業活力強化資金融資」や創業者向けの「堺市創業者支援資金融資」では、**利用時の保証料を堺市が全額負担**します。

貸付金利：堺市中小企業活力強化資金融資 年1.4%、堺市創業者支援資金融資 年1.3%

〈賃上げ事業者支援〉

一定以上の賃上げ (1.5%以上) を行う事業者の方が「堺市経営安定特別資金融資」をご利用いただく場合、**保証料を堺市が全額負担**します。

貸付金利：堺市経営安定特別資金融資 年1.3%

※融資には審査があり、ご希望に添えない場合もございます。予めご了承ください。

お問合せ先 堺市産業振興センター 金融支援課
TEL : 0120-072-232 又は 072-255-8484 FAX : 072-255-5162

この企業にこの人あり!

株式会社 グランディユー

代表者名/代表取締役 小笠原 恭子
 本社/堺市北区長曾根町183-5
 堺市産業振興センター内
 TEL/072-257-7420

- 設立/2014年設立
- 資本金/500万円
- 従業員数/25名
- 事業内容/カフェ事業、弁当事業、菓子製造、ハンズオン支援、教育支援、障害者・ニートひきこもり支援



株式会社 グランディユー
ホームページ



同社さかしの
掲載ページ



「メゾン・ド・イリゼ」の店内。



「メゾン・ド・イリゼ」では、堺で収穫された小松菜やほうれん草、白菜、泉州のタマネギなどを使用して、「地産地消」に努めている。



同社では今後、動物性の素材を使わないヴィーガンスイーツやグルテンフリーのスイーツの製造販売を、就労継続支援B型事業所の仕事として注力していく計画。



川村みのりビジネスマネージャー

株式会社 グランディユーの人材戦略

理念の共有を第一に採用し 対話を重ねて定着を図る

採用にあたっては、当社の理念に共感できるかとともに、その人の強みがビジョンの実現にどう活かしてもらえそうかをイメージします。定着という点で、障害を持つスタッフとはやりたいこととできることの乖離を少なくするため面談を繰り返し、正社員は一人で抱え込まないようチームで考え、多様な視点を持つことで認識のズレを早く解消するよう努めています。

小笠原社長が日頃、「福祉事業とは関係なく、ご飯がおいしい、体に良い、雰囲気が良い」という理由で選ばれるカフェでなくてはならないと語っています。

福祉事業でもさらに貢献するため 国家資格の社会福祉士を目指す

一方、小笠原恭子社長は「誰もがイキイキと輝ける場をこの社会に創りだしていきたい」という理念に共感してくれたこと、福祉の枠にはめないで事業を展開してきた当社において、売上を確保しないと雇用を生み出せないことを一緒に考えてくれる人だと思え、採用しました。柔軟な考え方や幅広く物事を捉える力、そして大学で学んだ知識を活かして、今の当社に足りないところを一緒に考え、行動し、構築してくれると期待しています。

「生まれ育った堺で、カフェ事業と障害者就労支援事業のマネジメント」

社会で生きづらい全ての人がイキイキと働ける場所づくりを

2014年の設立来、株式会社グランディユーは、知的・精神・発達障害を持つている人やニート・ひきこもりの人たちに働く場や居場所を提供すべく飲食事業のほか、多様な人材を雇用してきたノウハウを提供するハンズオン支援事業や地域活動支援事業「ゼンこぼ」など、幅広く事業を展開してきました。なかでも昨年1月に開所した就労継続支援B型事業所「レゾナンス」は、レゾナンス弁当の製造などを通じて、集団で働くことに必要なコミュニケーションや社会人としての基本的なルールなどを学ぶ場となっています。

同社の本拠地が、堺市産業振興センターにあるカフェ「メゾン・ド・イリゼ」で、ビジネスマネージャーの川村みのりさんは、ここでカフェやケータリングといった飲食事業と、就労継続支援B型事業所「レゾナンス」の両方の運営を担っています。

柔軟な考え方で大学で得た知識が新たな展開への力になると期待されて

「入社は昨年4月ですが、大学4年生だった令和4年の秋からインターンとして運営をお手伝いしていました。もともとは長年の憧れだった航空業界への就職を目指していましたが、コロナ禍に採用停止されていたこともあり、改めて自分の中で軸となる仕事は何かを考えました。そして、私が生まれ育った街であり、今も生活の場である最も身近な堺市で、何かを変えることに貢献できたらと思っていたところ、グランディユーのことを知り興味

を持っていました。すぐに小笠原社長に面接を申し入れ、生い立ちにも「私を入社させないのは御社の損失」と強気のアピールをしたんです(笑)。

「入社してからは、誰かがイキイキと輝ける場をこの社会に創りだしていきたい」という理念に共感してくれたこと、福祉の枠にはめないで事業を展開してきた当社において、売上を確保しないと雇用を生み出せないことを一緒に考えてくれる人だと思え、採用しました。柔軟な考え方や幅広く物事を捉える力、そして大学で学んだ知識を活かして、今の当社に足りないところを一緒に考え、行動し、構築してくれると期待しています。」

「前」に進められないこともありますが、元氣よく挨拶をして帰っていくのを見送っていたりすると、とても嬉しくなりますね」と川村さん。声を掛ける時は必ず名前を呼ぶことを大切にしているのだとか。「あなたのことを気にかけていますよ」ということを伝えるためです。

今後は福祉事業の方でも貢献できるように、国家資格である社会福祉士の取得を目指したいと語っていました。



株式会社 グランディユー
代表取締役 小笠原 恭子 さん

「ストリートプリント」 石畳のように美しく加工する アスファルト舗装を



異のこだわりのモノづくり
SAKAI
もの見
新発見

まるで本物のレンガや石畳が敷かれたような路面。アスファルト舗装の上から加工できる「ストリートプリント」です。路面を新しくし直したような美しい仕上がりですが、アスファルト舗装を加熱したうえで、レンガ調や石畳調のテンプレートを配置して型押しをし、そこに専用の路面強化コーティング剤を吹き付け着色したもの。低コストと短期間でアスファルト舗装を石畳のように加工することができるのが特長です。

路面を加熱したときにヒビや割れ、ガタつきなどの補修を同時に行えるほか、一体的に塗装されるので部分補修の継ぎ目もなく、インターロッキングブロックのように1枚のブロックが浮き上がるといったトラブルもありません。滑りにくく、さらに若干の凹凸感があることから通行車両の速度抑制につながるのもメリットです。

もともとカナダで開発された施工法のため、デザインは洋風のものが多く色も54色でしたが、同社では型枠製作や調色も自社内で行っており、不規則に敷石を並べた日本的な乱張り風など、施工主のさまざまなオーダーに柔軟に応えられることを強みとしています。



株式会社 美華道

代表者名／代表取締役社長 林 亮子
本社／堺市南区富蔵2705-10
TEL／072-284-5353

- 設立／2016年設立
- 資本金／500万円
- 従業員数／12名
- 事業内容／ストリートプリント
の設計・施工・メンテナンス



取締役 林 和哉さん



(株)美華道
ホームページ



同社さかしる
掲載ページ

2024年6月末～9月末頃まで
堺市産業振興センター1F「さかいモノてらす」で展示予定

中小企業を
全力応援



公益財団法人

堺市産業振興センター

〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5
TEL:072-255-3311(代) FAX:072-255-5200

